

感染状況・医療提供体制の分析(1月24日公表)

【岡山県専門家有志】 詳細
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 公表の前週(月~日)の合計		前回の数値 (1月17日公表) 1月6日~1月12日	現在の数値 (1月24日公表) 1月13日~1月19日	前回との比較	分析コメント	
						感染状況 コメント	
感染状況	① 定点当たり 患者報告数 <small>(注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)</small>	報告数	631人	467人	→	レベル2. 感染縮小しつつあるが注意が必要	<p>定点当たり新型コロナウイルス感染症(COVID-19)報告数は5.56人と減少。全国的にも感染者数はやや減少傾向。状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要となる。特にハイリスクな方へはうつさないよう配慮を。</p> <p>入院患者数やや減少も、医療機関などでのクラスターも継続的に発生。ハイリスク患者は早期診断・早期治療が必要。</p> <p>やや減少傾向にはあるも、季節性インフルエンザが流行中で(定点当たり18.68人)、岡山県はインフルエンザ警報を発令している。基本的な感染対策はCOVID-19と同じ。</p>
		定点当たり数	7.51人	5.56人	→		
		報告数に占める60歳以上の割合	39.3%	30.2%	→		
	② 保健所別 定点当たり 患者報告数 <small>(注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)</small>	岡山市保健所	4.32人	4.09人	→		
		倉敷市保健所	9.19人	5.38人	→		
		備前保健所	5.47人	4.80人	→		
		備中保健所	9.75人	6.33人	→		
		備北保健所	7.67人	8.33人	→		
	真庭保健所	5.33人	4.00人	→			
	美作保健所	12.80人	8.10人	→			
入院状況	③ 入院患者数 <small>(入院基幹定点サーベイランスより)</small>		47人	38人	→		
	④ 人工呼吸器利用 <small>(入院基幹定点サーベイランスより)</small>		4人	2人	→		

*入院状況については、基幹定点医療機関(5箇所)での入院基幹定点サーベイランスより取得。感染状況コメントの中に、医療提供体制に関するコメントも付記します。